

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	最近の更新年月日
真庭市	岩井谷・上地区 (谷村、皇子東、皇子西、上明賀、 下明賀、則実為友、宗吉、家元、広近)	令和5年3月13日	令和 年 月 日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	29.92 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	18.81 ha
③地区内における75歳以上の農業者の耕作面積の合計	7.45 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	3.02 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	3.16 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	4.67 ha

2 対象地区の課題

- ① 兼業中心の農業地域で新規作目に取り組む農業者が少ない。また、地域全体の高齢化が進み、農業の収益性が低く農業に取り組む、担い手がいない。
- ② 中山間地域である為、鳥獣による被害が多い。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

農地中間管理機構の利用を含め個人、認定農業者及び集落営農組織が主として担う。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針

① 農地の貸付等の意向

アンケート調査の結果、8.39 haで貸付等の意向が確認され、内 4.79 haは既に個人、集落営農組織及び農地中間管理機構へ貸付済となっている。

② 農地中間管理機構の活用方針

農地中間管理機構の活用を含め農地の集積、集約化により効率的な営農の実現を図る。

③ 新規・特産化作物の導入方針

(1) SDGsの取り組み

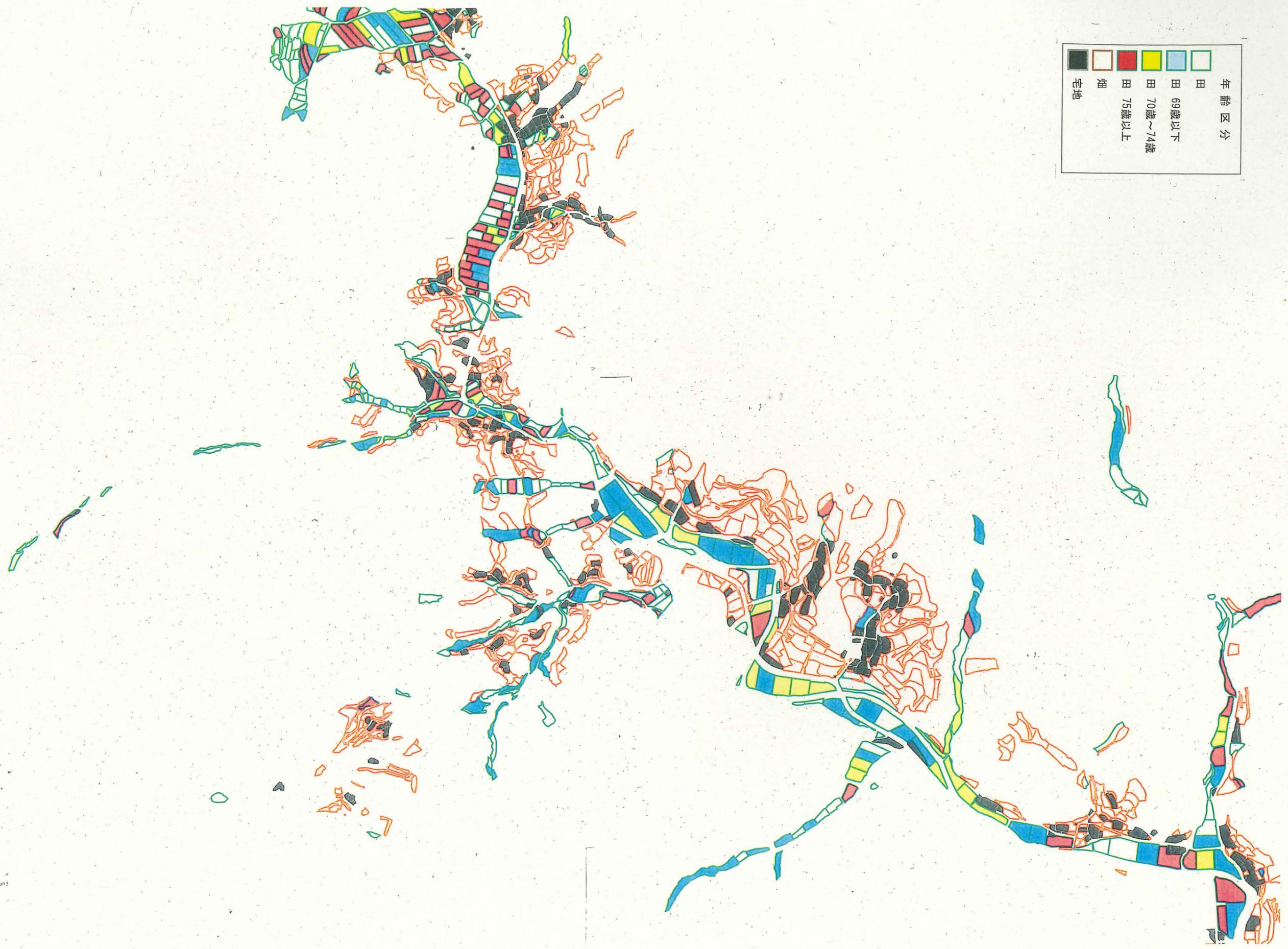
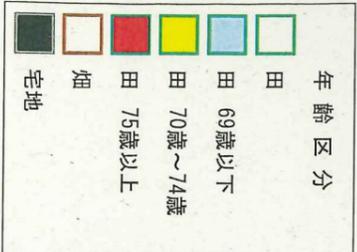
稲わらのたい肥化及び液肥の散布により地力向上を促進し省力化を図る。

(2) 稲作用肥料のプラスチック殻の除去

水田排水口でのプラスチック殻の回収方法の研究、代替肥料の導入を図る。

(3) 鳥獣被害防止対策について

鳥獣害対策として、侵入防止柵の設置や放置果樹の撤去に取り組む。



貸付け意向	
	田 あり
	田 ある(貸付済)
	田 ない
	田 わからない
	畑
	空地

